

## 弘前学院大学社会福祉学部専任教員 2010年度の研究業績\*

\*：以下においては、2011年度現在の本学部専任教員が2009年度（2010年4月～2011年3月）に発刊・発表した研究業績（但し、編著書、学術論文、口頭発表のみ）を掲載する。掲載内容は各自の自己申告に基づく。また、掲載の順は五十音順である。

## 大野 拓哉（教授）

著書、学術論文等の名称	単著・共著等別	発行又は発表の年月日	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称
<b>【学術論文】</b> 1. 「保育所選択権」とは何か—その「権利」としての成否に関する試論的考察—	単著	2011年3月	『弘前学院大学社会福祉学部研究紀要』第11号 1～9頁

## 小川 幸裕（講師）

著書、学術論文等の名称	単著・共著等別	発行又は発表の年月日	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称
<b>【学術論文】</b> 1. 社会福祉士の独立課程におけるジレンマ経験に関する質的研究—独立型社会福祉士へのインタビューから—	単著	2011年3月	『北海道地域福祉研究』第14巻 23～29頁
<b>【口頭発表】</b> 1. 地方都市における独立型社会福祉士の課題と展望	単独	2010年9月	道南社会福祉セミナー

## 葛西 久志（准教授）

著書、学術論文等の名称	単著・共著等別	発行又は発表の年月日	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称
<b>【学術論文】</b> 1. 精神疾患のある児童生徒への対応に関する経験的考察—2008年度から2ヵ年における文部科学省委託特別支援教育研究をもとに—	単著	2011年3月	『弘前学院大学社会福祉学部研究紀要』第11号54～59頁

## 西東 克介（准教授）

著書、学術論文等の名称	単著・共著等別	発行又は発表の年月日	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称
<b>【学術論文】</b> 1. 住民が議員（首長）能力を吟味できる会議の徹底公開と議員定数の削減を	単著	2010年10月	『自治体国際化フォーラム』2010年11月号 12～15頁

## 齋藤 繁（教授）

著書、学術論文等の名称	単著・共著等別	発行又は発表の年月日	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称
<b>【学術論文】</b> 1. 現代福祉学のパースペクティブ	単著	2011年3月	『弘前学院大学社会福祉学部研究紀要』第10号 10～16頁

## 笹森建英（特任教授）

著書、学術論文等の名称	単著・共著等別	発行又は発表の年月日	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称
<b>【著書】</b> 1. 『イタコの経文・祭文』 2. 『青森県の獅子踊り』	CD編集 単著	2011年3月 2010年3月	青森県教育委員会 青森県教育委員会
<b>【学術論文】</b> 1. 「上田秋成と蝦夷楽器」 2. 「2010津軽三味線国際シンポジウム」 3. 「高橋竹山誕生100年」	単著 単著 単著	2011年3月 2011年3月 2010年6月	『弘学大語文』第37号 1～6頁 『地域学』第9巻 53～77頁 『弘前ペンクラブニュース』#44 1頁

## 野口伐名（教授）

著書、学術論文等の名称	単著・共著等別	発行又は発表の年月日	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称
<b>【著書】</b> 1. 保育の理論と実践 2. 青森県における幼稚園教育の発達史的研究	共著 単著	2010年4月 2010年11月	学術図書出版社 弘前学院出版会、北方新社

著書、学術論文等の名称	単著・共著等別	発行又は発表の年月日	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称
<b>【学術論文】</b>			
1. 日本の国士本多庸一における明治日本の近代皇天国家国民の形成の問題 I—本多庸一の「津軽藩から日本国へ」の近代的な国家意識の目覚め(1)	単著	2011年3月	『弘前学院大学社会福祉学部研究紀要』第11号 17～37頁
2. 神の愛による青森県初めての幼稚園(九)～明治三十八年の私立弘前幼稚園の保育(九)～	単著	2011年3月	『地域学』第九巻(弘前学院大学地域総合文化研究所) 149～227頁
3. 津軽の知られざる指導者笹森要蔵の青森県中津軽郡町村聯合会議員および議長としての活動一	単著	2011年3月	『地域学』第九巻(弘前学院大学地域総合文化研究所) 229～253頁

## 本郷 亮 (講師)

著書、学術論文等の名称	単著・共著等別	発行又は発表の年月日	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称
<b>【著書】</b>			
1. ピグー復権の現代意義	単著	2010年12月	丸山徹編著『経済学のエピメーテウス』知泉書館 213～41頁
<b>【学術論文】</b>			
1. ピグー「法貨の交換価値」(1923年)—邦訳と解説—	単著	2010年12月	『弘前大学経済研究』第33号 98～114頁

## 松本郁代 (教授)

著書、学術論文等の名称	単著・共著等別	発行又は発表の年月日	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称
<b>【著書】</b>			
1. 『社会福祉分析論第二版』	共著	2011年3月	学文社 編集：井村圭壮・相澤譲治 執筆箇所：22～27頁
<b>【学術論文】</b>			
1. 「秋田県における東北更新会」	単著	2011年3月	『弘前学院大学社会福祉学部研究紀要』第11号 38～45頁
2. 「東北更新会成立期をめぐって—国立国会図書館“斎藤実関係文書”を手掛かりに—	単著	2011年3月	『地域社会福祉史研究』第4号 3～10頁
<b>【口頭発表】</b>			
1. 「東北更新会研究—戦前東北における農村社会事業の一断面—」	単独	2010年5月	社会事業史学会第12回大会(社会事業研究会から通算第38回大会)

## 吉岡利忠（教授）

著書、学術論文等の名称	単著・共著等別	発行又は発表の年月日	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称
<b>【学術論文】</b>			
1. 大腿骨頸部骨折の機能的予後について—保存療法と手術療法の比較—	共著	2010年5月	日本医事新報 No.4488 60～63頁
2. 熱ストレス負荷とアスタキサンチン投与の組み合わせが廃用性筋萎縮に与える影響	共著	2010年6月	体力医学 第59巻 303～312頁
3. A possible role of NF- $\kappa$ B and HSP72 in skeletal muscle hypertrophy induced by heat stress in rats	共著	2010年9月	Gen. physiol. Biophys., 29, 234～242頁
4. 21世紀の高等教育と保健体育・スポーツ・体育系学術団体からの提言2010	単著	2010年12月	大学体育 No.96 141～158頁
<b>【口頭発表】</b>			
1. 健康科学の進むべき道		2010年7月	豊橋創造大学大学院健康科学研究科
2. 最近の健康問題と米粉食品の機能性について	単独	2010年7月	第8回青森県米粉利用推進協議会
3. Enhancement of skeletal muscle hypertrophy in heat shock factor-1- overexpressed mice	共同	2010年9月	39th European Muscle Conference 2010 (EMC 2010)
4. 萎縮骨格筋の再成長におけるストレス応答の影響	共同	2010年9月	第65回日本体力医学会大会
5. 骨格筋の量的変化に伴う骨格筋組織内 adiponectin 発現量の変化	共同	2010年9月	第65回日本体力医学会大会
6. 熱ショック転写因子の過剰発現が骨格筋の肥大に及ぼす影響	共同	2010年9月	第65回日本体力医学会大会
7. デスミン発現からみた熱ストレスとアスタキサンチン投与の組み合わせによる筋萎縮の抑制効果	共同	2010年9月	第65回日本体力医学会大会
8. 21世紀の高等教育と保健体育スポーツ—体育系学術団体からの提言2010—	単独	2010年10月	全国大学体育連合シンポジウム
9. 骨格筋の萎縮とその後の再成長に伴う adiponectin の発見	共同	2010年11月	第56回日本宇宙航空環境医学会大会
10. 宇宙と健康増進の取り組み	単独	2011年1月	宇宙航空研究開発機構 有人サポート委員会 宇宙医学研究推進分科会
11. 温熱および機械的刺激によるマウス骨格筋における熱ショックタンパク質の発現	共同	2011年3月	第88回日本生理学会大会

米山珠里 (助教)

著書、学術論文等の名称	単著・共著等別	発行又は発表の年月日	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称
<b>【学術論文】</b> 1. 日本・イギリスの女子大学生の就労と育児に関する意識調査の一考察	単著	2011年3月	『弘前学院大学社会福祉学部研究紀要』第11号 46～53頁
<b>【口頭発表】</b> 1. 幼少期における読書環境の影響についての一考察—イギリスの大学生による読書の実態調査—	単独	2010年5月	日本保育学会第63回大会
2. 女性のライフスタイルの選択と3歳児神話の影響について—日本とイギリスの女子大学生を対象とした質的調査より—	単独	2010年7月	日本社会福祉学会 東北部会第10回研究大会
3. 女性の就労と育児に関する意識調査の一考察—日本・イギリスの大学生の性別役割意識とライフスタイル選択の傾向性について—	単独	2010年10月	日本社会福祉学会 第58回秋季大会